

奈良県における気候変動適応の取組

令和2年1月24日（金）

奈良県くらし創造部景観・環境局
環境政策課

目次

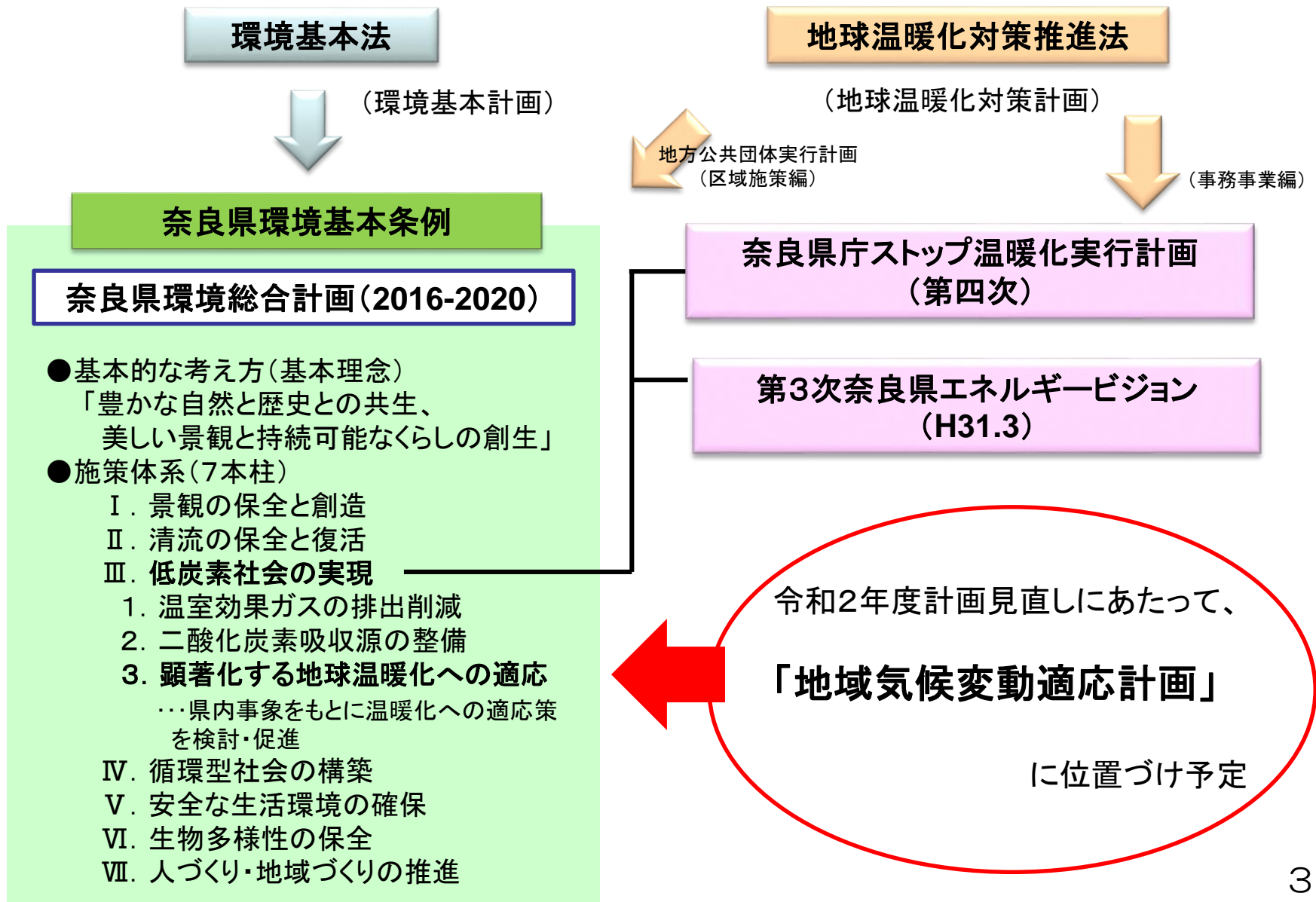
1. 地域気候変動適応計画の策定について
2. 奈良県における気候変動影響調査
3. 分野別の取組（調整中）



奈良県エコキャラクター
「な～らちゃん」

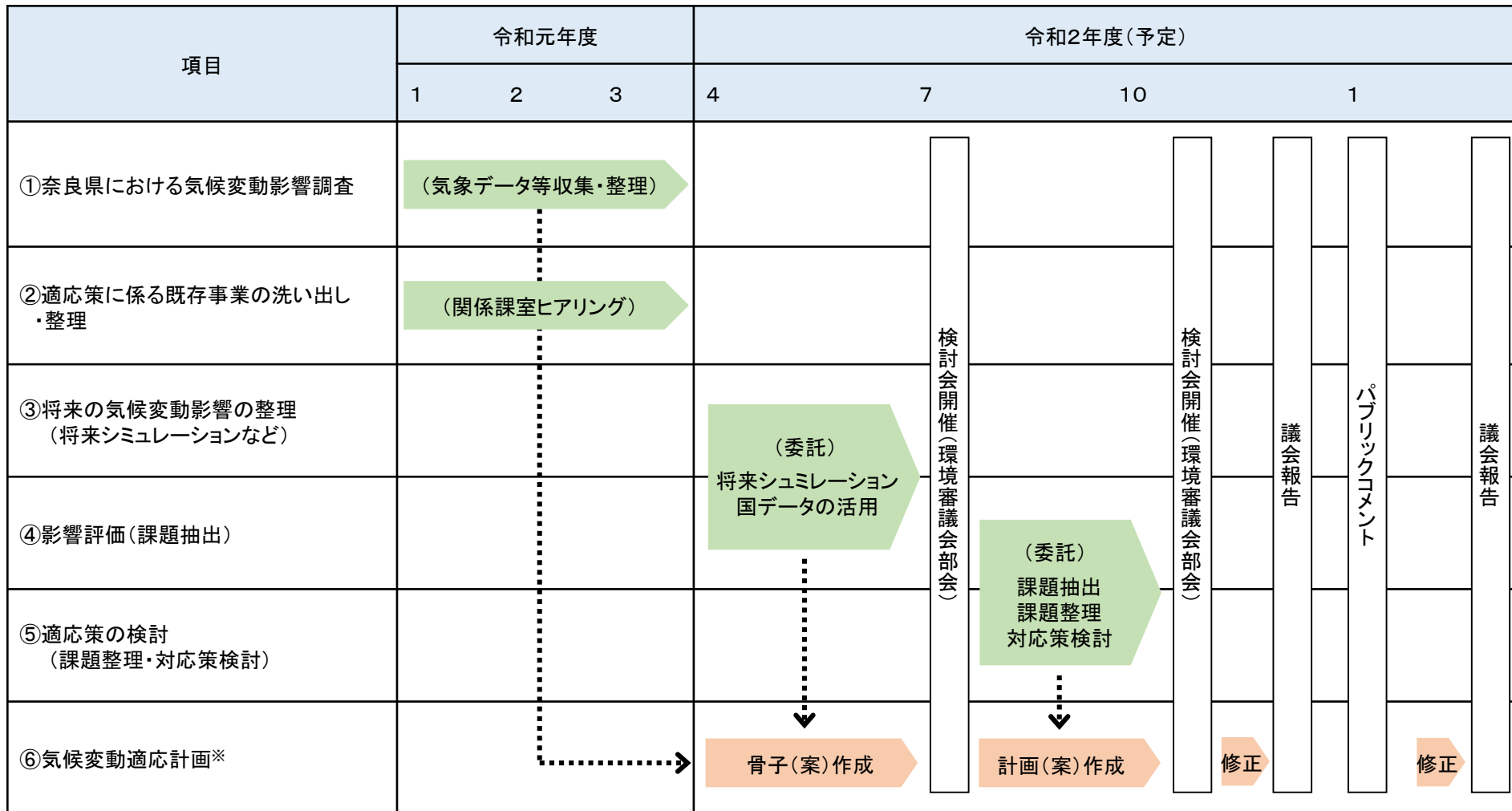
1. 地域気候変動適応計画の策定について

奈良県における地球温暖化防止に係る枠組み



1. 地域気候変動適応計画の策定について

「地域気候変動適応計画」の策定手順について



※気候変動適応計画は、環境総合計画(R2改訂予定)の一部として作成

2. 奈良県における気候変動影響調査

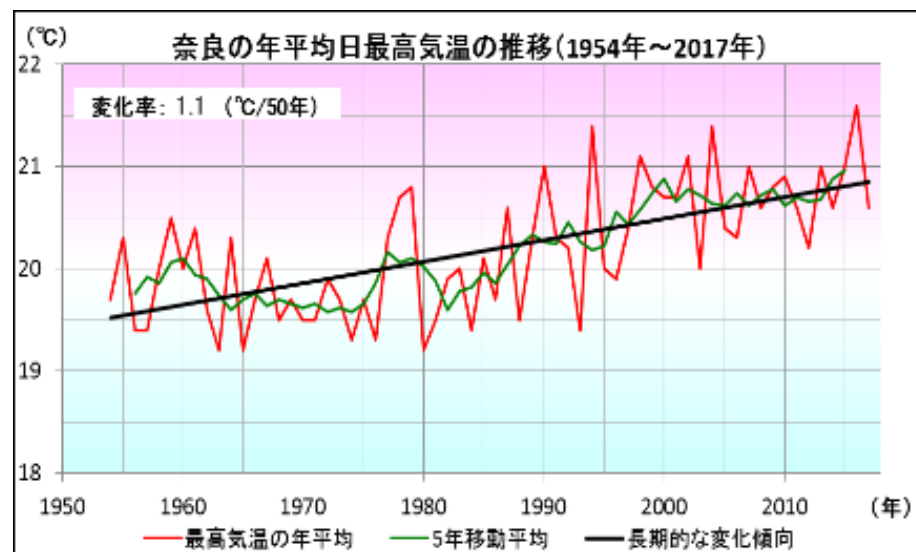
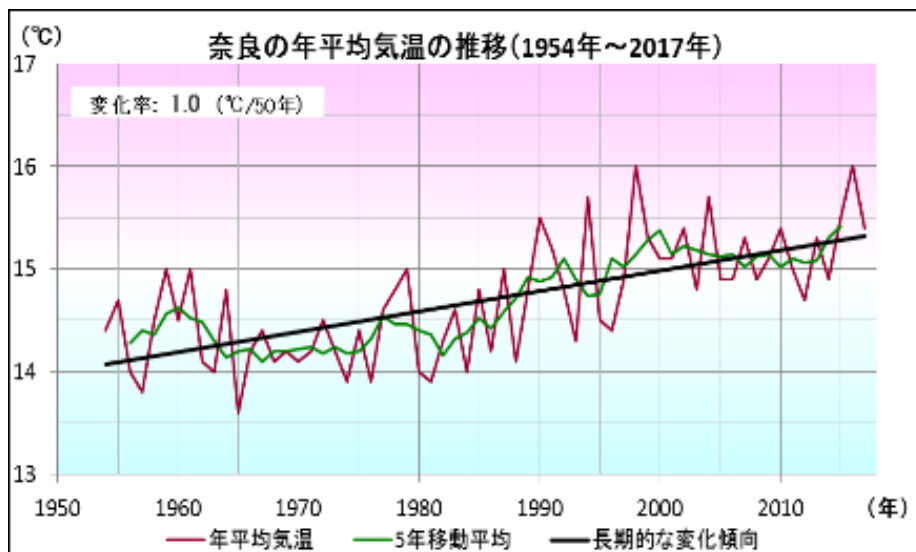
① 気象データ等収集・整理(調査中)

分野		データ
全般		平均気温、年平均日最高気温、真夏日数、猛暑日数、時間雨量(短時間強雨)など
農林水産業	農業	コメの収穫量など
	林業	植生の分布、病害虫の分布など
	水産業	鮎の漁獲量など
水環境・水資源	水環境	ダム湖の水質変化など
	水資源	降水日数(湧水)など
自然生態系	陸域生態系	ソメイヨシノ除く開花日、イロハモミジの紅葉日など
	淡水生態系	公共水域の水温変化など
自然災害	洪水	総雨量、時間雨量(短時間強雨)、台風の上陸回数など
	土石流・地滑り等	総雨量、時間雨量(短時間強雨)、台風の上陸回数など
	その他	
健康	暑熱	真夏日数、熱中症による搬入人員数、熱中症等による死亡者数など
	感染症	感染症を媒介する蚊等の生息域など
	その他(光化学スモッグ)	光化学オキシダント濃度観測データなど
産業経済活動	製造業・エネルギー等	
	観光	観光客数、熱中症による搬入人員数(観光シーズン)など
国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等	時間雨量(短時間強雨)、降水日数(湧水)など
	その他(災害廃棄物)	総雨量、時間雨量(短時間強雨)、台風の上陸回数、災害廃棄物の発生量(事例)など

2. 奈良県における気候変動影響調査（参考）

(1) 気温①

（出典：奈良地方気象台）



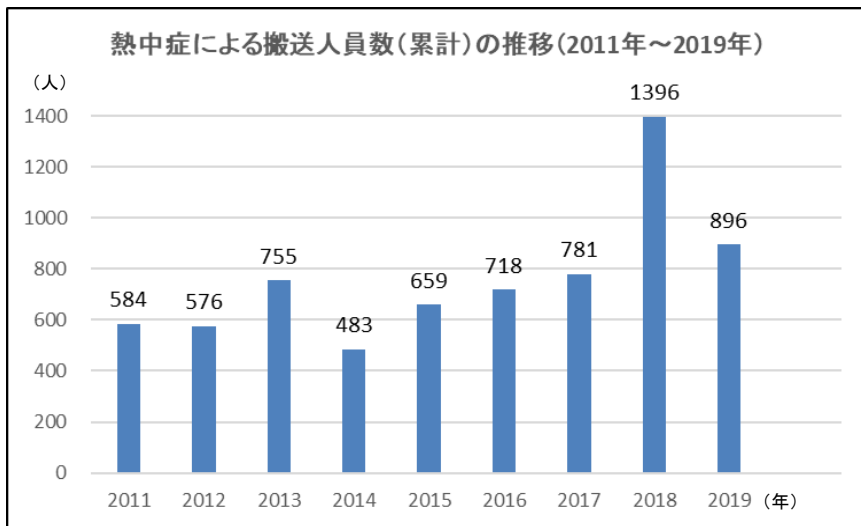
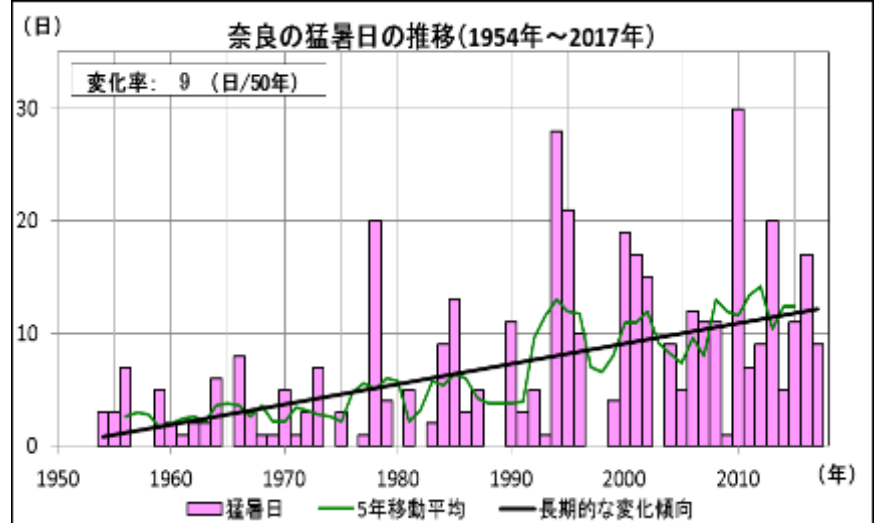
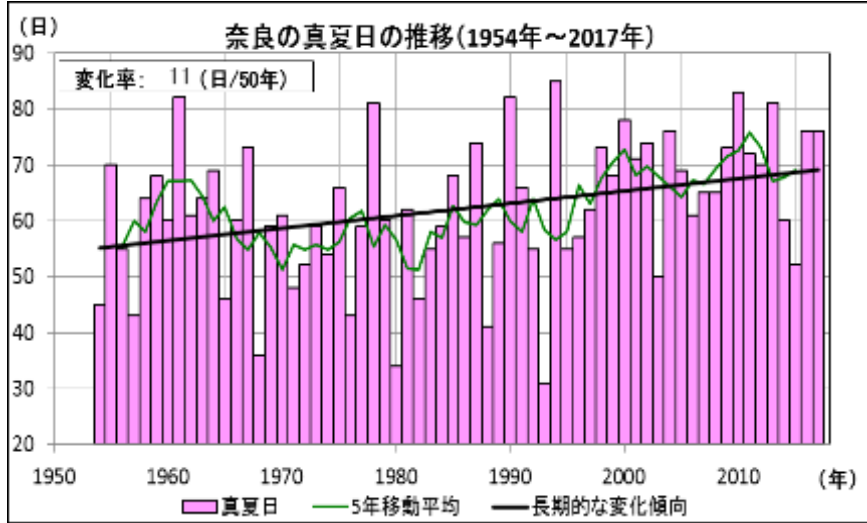
年平均気温
50年間で1.0°C高くなっている

年平均日最高気温
50年間で1.1°C高くなっている

2. 奈良県における気候変動影響調査（参考）

(1) 気温②

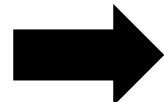
（出典：奈良地方気象台）



※ 各年6月～9月の搬送人員数累計
（奈良県消防救急課の報道発表データより抜粋）

50年間で 真夏日: 11日増加
猛暑日: 9日増加

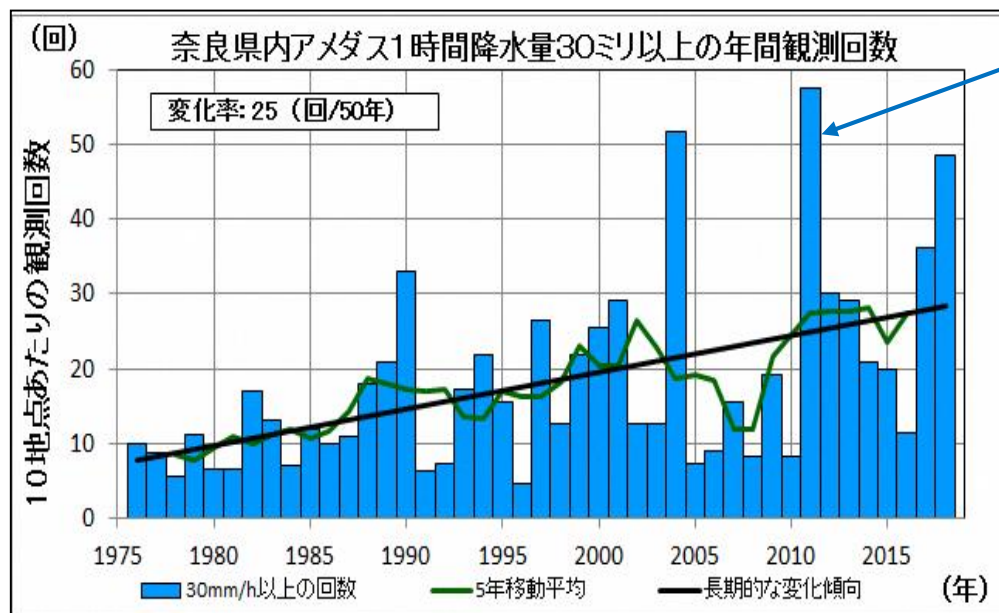
2019年の熱中症搬送人員: 約1.5倍 (2011年比)
【参考】2018年: 約2.4倍 (2011年比)



熱中症などの健康被害
増加の恐れ

(2) 降水量

(出典: 奈良地方気象台)



紀伊半島大水害(2011年)



奈良県内アメダス1時間降水量30ミリ以上の年間観測回数

50年当たりで25 回増加

豪雨等による災害増加の恐れ

3. 分野別の取組（調整中） ※環境部局のみ記載

○関係課室ヒアリング

分野	主な関連項目	関係所属	既存事業
農林水産業	農業	農業水産振興課、農業研究開発センター、畜産技術センター 等	
	林業	森林整備課、新たな森林管理体制準備室 等	
	水産業	農業水産振興課	
水環境・水資源	水環境	河川課、エネルギー・水資源調整課	
	水資源	エネルギー・水資源調整課	
自然生態系	陸域生態系	景観・自然環境課、農業水産振興課 等	・生物多様性の保全 等 ……①
	淡水生態系	河川課 等	
自然災害	洪水	河川課 等	
	土石流・地すべり等	砂防・災害対策課 等	
	その他	防災統括室、環境政策課 等	・災害廃棄物処理対策の推進 等 ……②
健康	暑熱	防災統括室、消防救急課、健康推進課 等	
	感染症	疾病対策課、保健研究センター、 等	
	その他(光化学スモッグ)	環境政策課 等	・光化学スモッグ監視体制(注意喚起) 等
産業経済活動	製造業・エネルギー等	エネルギー・水資源調整課 等	
	観光	ならの観光力向上課、プロモーション課、インバウンド・宿泊戦略室 等	
国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等	道路管理課、地域交通課、道路建設課、道路環境課 等	
	その他(災害廃棄物)	環境政策課、廃棄物対策課 等	・災害廃棄物処理対策の推進 等 ……②

生物多様性の保全

○生物多様性なら戦略(H25.3策定)に基づき、県民、事業者等協働して良好な自然環境を保全

- 奈良県レッドリスト及びレッドデータブックの改訂
- 外来種に関する普及啓発、防除対策の強化
- 「なら生物多様性保全ネットワーク」の活動促進

◇事例
奈良県ではニホンジカの生息数増加により、希少な植物が食害にあうなど深刻な問題

ニホンジカの生息域拡大や生息数の増加は、
猟師不足など様々な要因があるが、**積雪量の減少でエサ不足が解消するなど地球温暖化による影響も一因**と考えられている。

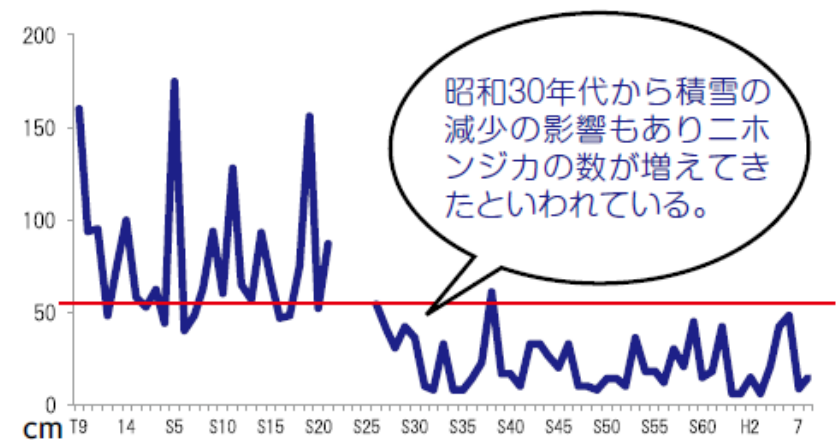
対策

- ・防鹿柵の設置
- ・捕獲による個体数調整 等

※参考

農林部局において、ニホンジカの生息数増加により、農林業被害等が問題となっているため、「奈良県ニホンジカ第二種特定鳥獣管理計画(第6次)」(H29策定)に基づき、ニホンジカの個体数調整等を行っている。

大台ヶ原での積雪量の推移 (cm)



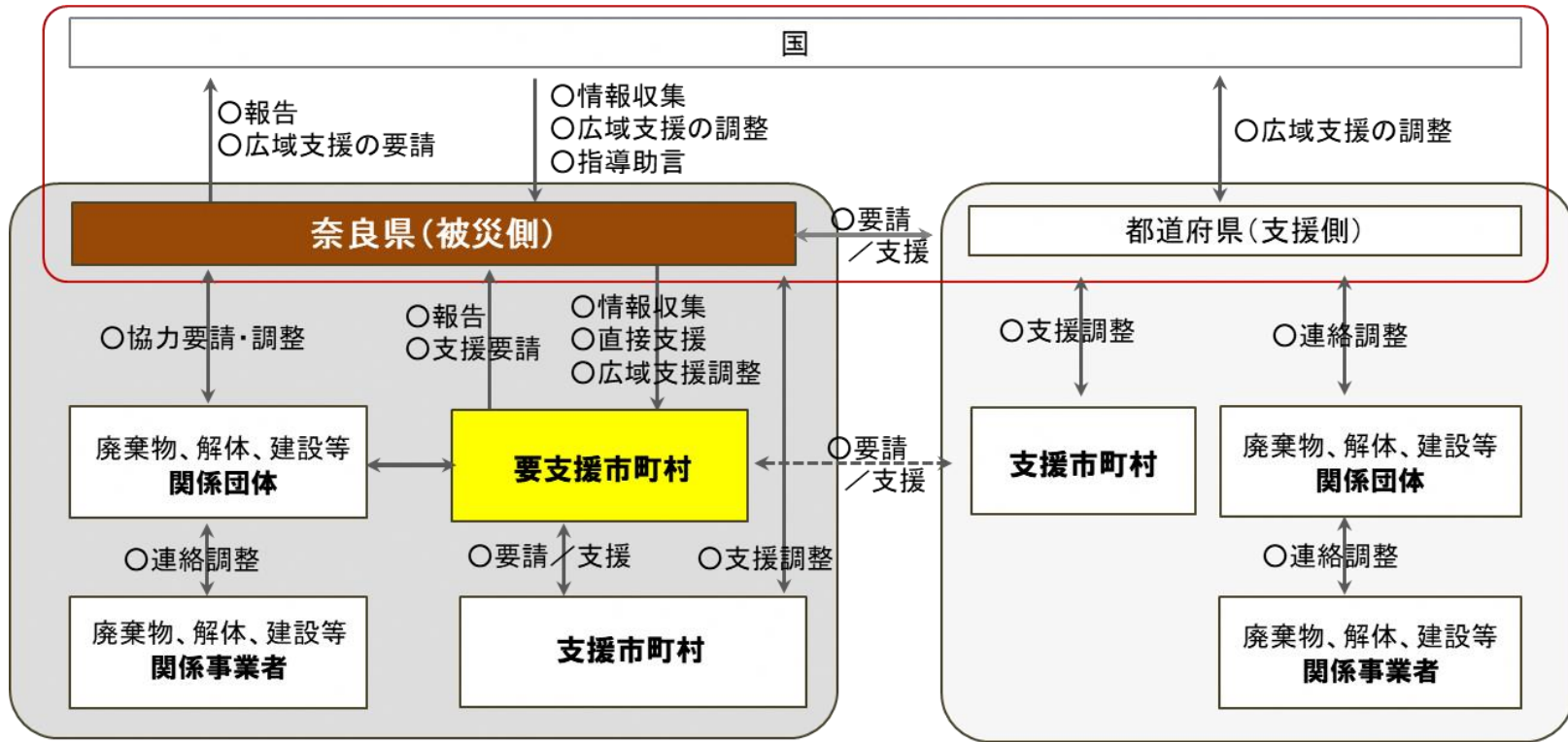
資料：「奈良県の気象百年」 戦時中のデータはなし。大台ヶ原観測所は廃止のため S30～53年データは奈良市データから類推。S54年以降は上北山観測所のデータから類推

災害廃棄物処理対策の推進

○県災害廃棄物処理計画（H28.3策定）に基づき、大規模災害発生時に備えた処理体制の構築を推進

- 奈良県災害廃棄物対策連絡会の設置・運営（県・市町村担当部課長会議）
- 奈良県災害廃棄物対策本部体制の整備
- 被災市町村を緊急的に支援する「奈良県災害廃棄物処理緊急支援要員」の任命
- 県・市町村合同による災害廃棄物対策基礎研修や図上演習等の教育・訓練の実施

【県内及び県外との支援体制（イメージ）】



ご清聴ありがとうございました。

